



たばこまち

学校の教育目標

進んで学び合う子
互いに思いやる子
体をきたえる子

28年度 青森市立荻町小学校学校だより 第3号 7月 1日発行 文責：相馬（教頭）

角度を変えて見ると

校長 福士博司



5, 6年生が体育デーに参加してきました。陸上競技場のある浪館は荻町方面とは違い小雨で、天気が心配されましたが、入場行進が始まる頃には次第に弱くなり、半そで・ハーフパンツ姿で10人は元気に行進しました。走り幅跳び、ボール投げ、男子400mリレーに出場した6年生。100m走では三大くんがF組で3位に入り賞状を獲得しました。先輩に応援席から声援を送る5年生。とても頑張っていました。学校を出発するときも校門で全校児童からの心強い応援をもらいました。応援という支えがあってこそ、より大きな力を出せたのでしょう。「支える力」の大切さを感じました。陸上競技場に朝早くからテント設営のため駆けつけてくださった保護者の皆さん、各競技に5年生と一緒に応援してくださった保護者の皆さんの支えも大きな力となりました。荻町小は本当にたくさんの方々を支えられて教育活動が行われているのだと改めて感じさせられました。ありがとうございました。



さて、先日、国土交通省青森港湾事務所が主催する体験学習「乗船体験・港内見学」を青森港で行ってきました。全校2班に分かれ、4～6年生はプロジェクターを使っての机上学習もして、青森港の歴史や港の役割について学びました。また、普段は乗ることができない業務艇「つがる」で、中央埠頭からフェリー埠頭、堤埠頭と巡り中央埠頭に戻る35分間の「船旅」を全員が体験しました。児童から、「八甲田山が後ろにあり、青森市の街がこんな感じに見えるとは知らなかった。」「いつもは町の方から海しか見てないけれど、海側から見る青森市はきれいだった。」という感想が聞かれるだろうと思っていましたが、当日は深い霧に包まれて八甲田山も

東岳も市街地も見ることではできませんでした。実は、今回の乗船体験で、子どもたちに海側からの光景をぜひ見せたい、見てもらいたいという願いが私にはありました。

新中央埠頭に初めて行った時のこと。埠頭の先端まで行き、引き返してきた時に見た青森市街の光景が、とても新鮮に目に飛び込んできて、「青森市は美しい街なんだな。」と気づかされました。日常の生活で校舎から眺める光景は建物の向こうに広がる陸奥湾の一部見えるだけ。海岸沿いから見えるのは津軽半島と夏泊半島、下北半島に囲まれた陸奥湾……。しかし、逆方向の北側から市街地を見たとき、子どもたちはどんなことを感じるのだろうか、その体験もさせなかったのです。



青森港の歴史や港の役割について理解を深めることが主のねらいでした。私がもう一つねらっていた「別の角度から青森市を見る」という機会を得られなかったのは残念ですが、子どもたちには、船からでも新埠頭からでも一度は見てもらいたいと思っています。

人間は、何事においても、物事を別の角度から見ることによって、新たな発見や別の捉え方ができたりするものです。人と接する際、一面だけで相手を判断したり理解したりすることがありますが、いろいろな角度から見て接することによって、相手のよさを発見することにつながるように思います。今回の乗船体験では、逆から青森市街を見ることはできませんでしたが、多角的なものの見方で人と接し、他者理解の一層の深まりにつながるきっかけを今後持つことができると考えています。

1学期もあと二十日ほどとなりました。今学期の成長を確かめさせる時期です。4月とは確かに違うお子さんの成長に気づき、これからの生活につなげていきましょう。

【合言葉は「いいゆだな」】



6月1日(水) A.L.S.O.K.さんを招いて、児童を対象とした不審者対応の訓練を行いました。1～3年生は登校下校中の危険回避の心構えについて、4～6年生は留守番をする際の心構えと対処法について学習しました。特に仮設電話を使って不審者からの電話のやりとりを体験した子どもたちは、危険から身を守る術を学びました。また、実際にあった話をもとにした臨場感たっぷりの講話に、子どもたちは食い入るように聞き入っていました。A.L.S.O.K.の皆様、ありがとうございました。

【全校なわとび検定】



6月3日(金) 第1回全校なわとび検定を行いました。1年生にとっては初めての検定となりましたが、日頃の練習の成果を発揮する絶好の場となりました。検定後の感想発表場面では、思うように進級できた子の喜びの言葉や、次の検定に向けてチャレンジしようとする新たな決意等が述べられていました。現在も朝や休み時間等を使って子どもたちは元気に練習を続けています。第2回の検定は7月8日(金)を予定しています。

【地域のネットワーク】



6月8日(水) 浪打中学校長、浦町中学校長、各町会長等、25名の方々の参加を得て、第1回地域懇談会を開催しました。参加者の自己紹介後、PTA執行部から「今年度の活動計画・教育振興会納入のお願い」、渡辺学校支援コーディネーターから「昨年度から取り組んでいるボランティア活動の状況」、内山堤町交番所長から「青森市の交通事故や万引きの状況」についてそれぞれ情報提供や依頼がありました。懇談会を締めくくる質疑応答では、「運動会プログラムに来賓を対象とした種目(玉入れ等)を加えることについて」、「校門前の街路樹周囲の除草について」、「雑巾の寄付について」等の活発な意見交換が行われました。今後は保留となった事項について十分検討した後、学校だより等を通してご報告したいと考えています。ご多用の中、出席して下さった皆様方、誠にありがとうございました。

【地域クリーン作戦】



6月15日(水) 学校周辺を3コースに分けての地域クリーン作戦を実施しました。子どもたちは準備したゴミ袋とデレキを持って、分担された青柳コース、青柳公園コース、堤公園コースへ繰り出して行きました。ゴミ拾いを終えて戻ってきた子どもたちは、ゴミのないきれいな環境づくりのために、自分ができることを考えることができました。当日は、保護者や地域住民の方々が13名参加してくださいました。ご協力いただきありがとうございました。

【脇野沢小学校5年生との交流会】



6月17日(金) むつ市立脇野沢小学校5年生(8名が葺町小学校を訪問し、5・6年生と給食を共にし、休み時間は楽しい交流会を開催しました。互いの子どもたちは、あっという間に溶け込み、体育館ではリレーやドッジボール、相撲等に興じていました。めったにない下北地方の小学生との交流は、子どもたちの視野を広める貴重な体験となりました。

【ストップマーク補修作業】



6月22日(水) PTA校外安全委員会(小野委員長)によるストップマークの補修作業が行われました。昨年度補修した中で劣化している箇所を校外安全委員会の皆さんが事前に調査した上での作業でした。きめ細かな計画のおかげをもちまして、色鮮やかなストップマークが横断歩道の前にはり付けられました。補修作業に携わってくださった全ての皆様に感謝申し上げます。

【心を耕す読み聞かせ】



葺町小学校には現在4名の図書ボランティア(高橋さん、樋口さん、坪田さん、藤田さん)がいらっしゃり、主に葺小タイムの時間を利用して読み聞かせをしてくださっています。今年度は年間19回の読み聞かせを計画しています。4月には1年生を対象に入学を祝う読み聞かせが行われました。また、3月には6年生を対象にして卒業を祝う読み聞かせを計画しています。優しく滑らかな語り口調での読み聞かせが、子どもたちを物語の世界に誘います。体育デーや宿泊学習等の校外学習の際、葺町小学校の子どもたちの爽やかな挨拶や対応を誉めてくださる方々を見受けます。読み聞かせによって豊かな心情が培われている証だと考えています。図書ボランティアの皆様のご熱心な取り組みに感謝いたしております。

【7月の行事予定】

1日(金)	第1回漢字・計算チャレンジ
5日(火)	全校朝会 生徒指導学校訪問 第2回参観日(含:給食試食会・講話)
6日(水)	外国青年来校 清掃週間～12日
7日(木)	読み聞かせ(2校時:1～3年生 3校時:4～6年生) 委員会活動
8日(金)	全校縄跳び検定
10日(日)	親善野球大会(13:00) 参議院議員選挙(本校投票会場)
11日(月)	3年生提案授業
12日(火)	全校朝会
13日(水)	集金日 大清掃
14日(木)	クラブ活動
15日(金)	全校バス遠足
18日(月)	海の日
19日(火)	児童集会
20日(水)	水泳教室(市民プール)
21日(木)	1学期終業式
22日(金)	夏季休業～8月23日 保護者面談～29日 ラジオ体操(青柳公園)～8月7日
24日(日)	葺小バザー
28日(金)	平和の日